

パスター大倉の牧師室から

イスラエル紀行(最終回)

『わが兄弟および友のために、わたしは「エルサレムのうちに平安があるように」と言い、われらの神、主の家のために、わたしはエルサレムのさいわいを求めるであろう』(詩篇122篇8節-9節)

私達がイスラエルに行ってから一年が経ちました。この一年の間、この教会報に紀行文を書いてきましたが、ちょうどきりがいいので、この号を最後とさせていただきたいと思っています。

私にとって「旅」と「旅行」は異なります。すなわち「旅」は一人で行くもので、出発から帰宅までの間の日程のすべてを自分で決めるものを「旅」としています。「旅」のいいところは自らと向き合う時間が多いということであり、また自分の願う場所に、自分が願う時に行くことができ、そのところに気がすむまで留まることができるということです。そう考えますと一年前に、総勢15名の兄弟姉妹と共にイスラエルを訪問することができたことは私にとって「旅行」でした。この旅行には事前の準備があり、思いがけないハプニングがあり、それを吹き飛ばす支えと笑いがあり、大きな発見と感動がありました。これらのことを主にある兄弟姉妹と共に経験することができたことはとてもさいわいでした。

2011年に私はイスラエルを一人で旅しましたが、その時には見聞きしている感動をシェアする相手がいませんでした。しかし、この旅行ではすぐ側に感動を分かちあうことができる兄弟姉妹がいました。一人の時はゆで卵を食べながら街々を歩き回りましたが、この度はゆっくりと食卓を囲み、主にあるお交わりを楽しみました。一人旅の時は行く先々でその場所に関する説明を聞くことができありませんでしたが、この旅行では現地を知り尽くしているガイドの柿内ルツ師からたくさんの未知の説明を受けることができ、その所感を皆で分かち合いました。

波風ひとつなく温かい夕暮れの死海にて、おそろおそろと塩水に浸かり、体が浮いた時、私達はこれまで経験したことがない不思議を共有しました。エルサレムの旧市街で子供の成人のお祝いのために歌い踊っている家族と共に異国からやってきた私達も歌と踊りに加わったこと、ホテルのサウナに代わる代わるやってくるアラブ人とユダヤ人おじさんとの会話を共に楽しんだこと、ガラヤ湖上でボートのエンジンが止められた時、波の音が私達にペテロの心を感じさせ、2000年前と変わらない風が私達の間を吹きぬけていったこと、ヨルダン川に町田兄の身体が浸された時、私達は歓声をあげ、主の御名を崇めたこと・・・これらのことを一人ではなく主にある兄弟姉妹と共有することができたこと、これがこの「旅行」の醍醐味でした。

はからずもこの記事を書いている最中、死海文書が発見されたクムランでは新たな洞窟が見つかったとのニュースがかの地から届きました。これぞイスラエル！私達が次回、イスラエルを訪問する時、そのイスラエルは昨年行った時のイスラエルとは異なるすがたを私達に見せてくれるに違いありません。

お知らせ

■1月30日(月) - 2月2日(木)まで北カリフォルニアで牧師リトリートがもたれ、6日から8日まで牧師夫人リトリートがもたれ、色々な話し合い、研鑽、お交わりをもつことができました。

■2月4日にバグエル房子姉が天に召され、10日にビューイングが持たれ、房子さんにお別れを告げました。バグエル夫妻は40年もの間、教会のカレーランチのためにカレーとお米を献品し続けてくださいました。御主人のジョージさん、ご子息のジャックさん、ご家族の上にお慰めと平安がありますようにお祈りください。

■2月25日(土)、午後一時から当教会でバグエル房子姉のメモリアルサービスがもたれます。ご家族の上にお慰めと平安がありますようにお祈りください。

■2月25日(土)、午前10時から午後3時までサンタアナのウィンターズバーク長老教会で日本人によるStand Women's Conferenceがもたれます。

■2月26日(日)、ユースペアレント・ミーティングがあります。また毎月、第一日曜日、および第三土曜日にユースがもたれています。

■2月26日(日)の午後、コロナドビーチではまぐり狩りをする予定です(天候によって変更の可能性あり)。収穫したものでクラムチャウダーを楽しみましょう。ご家族、御友人とどうぞ!

■3月4日(土)、賛美チーム練習の後、正午頃から教会図書室の整理をする予定です。お手伝いできる方は教会までお越しください。ご協力をお願いします。

■3月12日(日)から夏時間が始まります。時間の調節をお忘れなく!

■3月25日(土)、午前8時より教会大掃除がもたれます。私達が一年間、使用した教会です。今年も皆で心を込めて主の宮をきれいにしましょう。

■4月9日(日)の午後、25thストリートにあるゴールデンヒル公園でイースターピクニック(エッグハント)を予定しております。ご家族、御友人をお誘いください。

■4月14日(金)はグッドフライデー、16日はイースターサンデーです。

■今年の修養会は7月4日(火)から7日(金)までサンタバーバラのウエストモントカレッジでもたれます。今年のテーマは「こおんな生き方あったのか!」で、新しい試みとして午前は『境界線』の翻訳者である中村佐知氏の実践的なセミナーがもたれ、そのセミナーに連動して夜にはホノルル教会の関真士師が聖会メッセージを取り次いでくださいます。今から予定に入れましょう。

■私達の教会の今年の標語は「友情を育む」です。そこで教会では日曜日にカップヌードルをお分けするようになりました。あの人の話しを聞きたい、聞いてほしい、折り合いたい、学び合いたい等、簡単なランチと共にお友達との時間のためにお用いください。

■教会では毎月、土曜日に(その月により週は異なります)、母子の会がもたれています。また各地で家庭集会ももたれています。興味のある方はお知らせください。

■デポーションとして使うことができる「アパルム」の年間の購買を希望される方はコラネリ姉におたずねください。

■洗礼式、入会式を予定しています。希望なさる方は執事、牧師までお知らせください。

■新年聖会の音声は教会ホームページの最新情報ページ <http://www.sdjcc.net/jp-news> の投稿欄「新年聖会2017「こおんな生き方あったのか!」メッセージ音声」で聞くことができます。

■寒い日が続いており、体調を崩されている方たちがおります。フルーも流行しているようですのでお気をつけください。